

令和元年八重瀬町議会

第6回(9月)定例会

一般質問通告書

八重瀬町議会

質 問 日	順 番	氏 名	ページ	備 考
9月24日 (火)	1	本村 繁	1-3	
	2	神谷 良仁	4	
	3	玉城 義彦	5-8	
	4	平良 真也	9-10	
	5	新垣 正春	11-13	
9月25日 (水)	6	神谷 たか子	14-15	
	7	金城 隆雄	16-20	
	8	砂川 泰秀	21-23	
	9	石原 朝子	24-25	
9月26日 (木)	10	神谷 秀明	26-28	
	11	米増 雄二	29-30	
	12	宮城 勝也	31-32	
	13	神谷 清一	33-35	
	14	神谷 信夫	36-38	

質問順	1	氏名	本村 繁
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1.八重瀬町観光協会設立について	<p>ヌヌマチガマの近くに待望の駐車場整備、また、小高い丘に展望台も設置され、今後観光地として期待、更には具志頭海岸近くの遊歩道と共に老若男女の散歩に最適な環境に恵まれている。これらを生かす為、八重瀬町観光協会設立を強く要望する。以上を勘案し、次の項目にて伺う。</p> <p>(1) 以前にも本件について、何度か質問したが観光協会設立について見解を伺う。</p> <p>(2) 観光協会設立で、他自治体との情報交換で観光の相乗効果が期待できると思料する。見解を伺う。</p> <p>(3) 沖縄観光コンベンションビューローからも協会設立の要望があったと聞いたことがある。事実か伺う。</p> <p>(4) 町内への観光客増で、南の駅やえせへの来客増が見込まれる。見解を伺う。</p> <p>(5) 南の駅やえせ案内看板を高くし、文字が見やすい様に変更できないか伺う。</p> <p>(6) 平和学習推進の為、県内小中学生に呼びかけ実施した事があるか伺う。</p> <p>(7) 観光協会設立に向け、その準備委員会を計画してはどうか伺う。</p> <p>(8) 特定事業推進費の利用は。</p>	町 長

質問順	1	氏名	本 村 繁
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 宜次灌漑施設と誘水路改善について	<p>宜次土地改良区延増原の誘水路の排水が悪く、延増原一部の畑がぬかるんで、農作業に支障があり、農家の方より改善の要望がある。また、宜次ファームpond完成による水道管移設についてを次の項目にて伺う。</p> <p>(1) 誘水路に水を誘導する為の穴が非常に小さく排水が悪いので早期の改善を望む。見解を伺う。</p> <p>(2) ぬかるんでいる区域<1,400坪>の内200坪面積の畑がある。その200坪面積に耕運機での作業が難しくぬかるみ対策検討を希望する。見解を伺う。</p> <p>(3) ファームpondよりの配水管を畑の内側から農道中央に移管する情報がある。いつ工事を開始するのか、工期の期間、完了はいつか伺う。</p> <p>(4) 配水管を当初で農道中央に計画なかったのか伺う。</p> <p>(5) 施政方針で松尾原排水路の調査設計等に取り組みます。更に、農業水路等長寿命化を取り組むと記載されている。今年のいつ頃実施か伺う。</p>	町 長

質問順	1	氏名	本 村 繁
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答 弁 を 求 め る 者
3.先生も夏休み取ってについて	<p>正規勤務時間の適正な割り振り等で教員の働き方改革を全国都道府県教育委員会、市区町村教育委員会へ通知している。特に、夏休み期間中に長期間の学校閉校日を設けるなどで教員の長期休暇の確保を重視している。以上を参考にし、次の項目にて伺う。</p> <p>(1) 本町は夏休み期間中にまとまった長期的休暇取得実施は教員全員可能か伺う。</p> <p>(2) 教員の有給休暇を取りやすい環境はどうか伺う。</p> <p>(3) 部活動も休養日を週2日以上設ける事順守と呼びかけているがどうか伺う。</p> <p>(4) 採用1年目の教員は校内研修を年間300時間以上も弾力的に設定する様促したがどうか伺う。</p> <p>(5) 心身的な悩みで長期的に休んでいる教職員は何人か伺う。</p>		教 育 長

質問順	2	氏名	神谷良仁
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 南の駅について	(1)指定管理者制度にして、今年度末で3年契約の満了になるが、どう評価しているのか。それと、指定管理者から提出された「事業計画書」についてもお伺いします。	町 長
2.文化・伝統芸能について	(1)八重瀬町として、文化芸術基本条例あるいは新文化振興基本計画等を制定し、八重瀬町の文化や伝統芸能の更なる発展と充実に取り組めないかお伺いします。	町 長
3.西部プラザ公園内の多目的広場について	(1) 過去には利用制限、あるいは近隣住民に考慮した利用になっておりました。公共施設である場所ですが、現在の利用状況についてお伺いします。	町 長

質問順	3	氏名	玉城 義彦
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 介護予防事業について	<p>今年度4月からスタートした新たな介護予防事業は5か月が過ぎた。開始当初は対象者やボランティアから戸惑いの声があったが、現状について伺う。</p> <p>(1) 週1回開催という目標が達成されている字・自治会はどの程度あるのか伺う。また、目標達成ができていない字・自治会の課題を把握できているのか伺う。</p> <p>(2) 各字・自治会からの意見・要望、問題、課題について、どの程度対応できているのか伺う。</p> <p>(3) 介護予防運動実施時の健康状態、リスク管理を参加者が自立的に行えるようになっているのか、指導する専門職員の配置はどのようになっているのか伺う。</p> <p>(4) 介護予防事業自体の評価、参加者の運動機能評価は開始されたのか伺う。</p>	町 長

質問順	3	氏名	玉城 義彦
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2.豪雨時の町内の被害状況とその対応について	<p>近年の豪雨により排水許容量を超え、町内でも排水路や河川が氾濫し、通行制限、床上・床下浸水、農作物被害が多発傾向にある。住民や農家からの苦情もあると聞いている。</p> <p>(1) 直近の豪雨の被害状況、①通行制限箇所、②住宅への床上・床下浸水の件数、③車両等の被害、④農地・農作物被害、⑤土砂崩れの発生箇所について伺う。</p> <p>(2) 被害発生の予防するための排水路・河川等の整備計画はどのようになっているのか伺う。</p> <p>(3) 被災者への行政支援の有無について伺う。</p>	町 長

質問順	3	氏名	玉城 義彦
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 那覇広域都市計画区域における区画区分検討協議会について	<p>那覇広域都市計画区域における区画区分検討協議会が発足した。本町においても「市街化調整区域」に指定されている区域においては、町の事業計画の足かせとなっているだけでなく、地権者の土地利用についても制限がかけられ、土地利用に支障をきたしていると聞いている。</p> <p>(1) 第2次八重瀬町総合計画が今年3月に策定されたが、それを踏まえ、協議会を通して本町は県に対してどのような事を訴え、交渉を進めていくのか伺う。</p> <p>(2) 本町の土地利用計画や地権者の計画が公益に資するものであれば、市街化調整区域であっても、県に対して区分変更を促していく交渉は必要だと考えるが、見解を伺う。</p>	町 長

質問順	3	氏名	玉城 義彦
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4. 八重瀬町輩出の偉人顕彰について	<p>本町は、沖縄自由民権運動の先駆者「謝花昇氏」をはじめとする政治的な偉人、教訓歌である「汗水節」作詞の「仲本稔氏」等、町内外に誇れる偉人を輩出している。先人の顕彰は、その偉業に学ぶと同時に、後生に伝え将来も有為な人材を育てる上でも期待できる。町長は先日、山形県米沢市の「上杉鷹山公シンポジウム」にシンポジストとして参加されている。今回は第二代沖縄県令の「上杉茂憲公」の沖縄県任期中の2年間について、特に県内の視察と県費留学生の派遣、その中で「謝花昇氏」との係りについても触れられ、沖縄在任中とその後の「上杉茂憲公」の功績を讃えている。</p> <p>(1) 町長は、米沢市の先人顕彰事業に参加され、どのように感じられたか伺う。</p> <p>(2) 本町において、偉人の顕彰事業をどのように進めていくのか伺う。</p> <p>(3) 本町は、「謝花昇を偲ぶ会」「汗水節保存会」等、先人の偉業を顕彰している団体がある。町行政はそういう団体とどのように係りをもって、顕彰事業を進めていくのか伺う。</p>	町 長

質問順	4	氏名	平良真也
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 甘藷生産振興 について	<p>(1) 甘藷生産農家の高齢化により離農する人や、規模を縮小する農家が増えているのに対して、新規参入者がほとんどいない。その為、農家の数の減少が進んでいる。町からも新規参入を推進できないか伺う。</p> <p>(2) 安定生産・安定出荷するためには、病害虫対策（基腐病・イモゾウムシ）として支援できないか、また町として県に要請して頂けるのか伺う。</p> <p>(3) 芋収穫時に農家の負担を軽減し、収量の増加を図る為、一括交付金事業を活用し収穫機を導入できないか伺う。</p>	町 長

質問順	4	氏名	平良 真也
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 南の駅やえせについて	<p>(1) 指定管理者とテナント会との関係性はうまくいっているか伺う。</p> <p>(2) 施設利用者がバスを駐車すると、利用料金を貰っているが、そのことに対し町としてはどう考えますか伺う。</p> <p>(3) 南の駅やえせサポート会議（観光商工課、農林水産課、指定管理者、JA マート、テナント会）において毎月会議を開いてますが、おもな内容について伺う。</p>	町 長
3. 具志頭農村環境改善センターについて	<p>(1) 老朽化に伴い、大ホールの照明、音響室設備機器、椅子の収納扉等、他、修繕する事を考えているのか伺う。</p>	町 長

質問順	5	氏名	新垣 正春
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 町道や公共施設の除草、緑化について	<p>(1)町道や公共施設の除草、植栽の管理はどのような体制で行っているか。</p> <p>(2)具志頭農村環境改善センター（中央公民館具志頭分館）の維持管理はどのように行っているか。</p> <p>(3)先般、退職教職員のみなさんが、改善センター1階玄関前の花壇にクロトン、ボタンの花を植えている。その経緯について伺う。</p>	町 長
2. 都市計画について	<p>(1) 具志頭地域是那覇広域都市計画区域外である。ひとつの町に 2 つの土地利用方針があることについて、合併して 14 年目になるがどう考えるか。</p> <p>(2)具志頭地域においては無秩序な開発の懸念がある。景観条例等である程度のルール作りはできているが、建物の用途については規制ができない。住民の意向を調査し、土地利用について検討を急ぐべきではないか。</p> <p>(3)那覇広域都市計画区域の区域区分制度の在り方を検討する協議会が設置された、との新聞報道があった。以前、担当課長は、那覇広域都市計画区域から離脱し、独自の都市計画を制定することに言及したこともある。現在、どのような状況か。</p>	町 長

質問順	5	氏名	新垣 正春
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3.児童生徒の学力について	(1) 文部科学省は本年4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果を7月31日に発表した。新聞報道によると、県内の小学生は都道府県別で国語が5位、算数が6位で、ともに平均正答率が全国平均を上回ったが、中学生は国語、数学、英語の全3教科で最下位だったとのことである。町内の児童生徒の結果はどのような状況か、伺う。	教 育 長

質問順	5	氏名	新垣正春
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4. 会計年度任用職員について	<p>地方公務員法の改正により、来年4月から会計年度任用職員制度が導入される。どのように対応するのか、次の点について伺う。</p> <p>(1)現時点のフルタイム会計年度任用職員、パートタイム会計年度任用職員に該当する職員の状況は。</p> <p>(2)来年度、どの程度の費用が増額されるのか。また、その財源はどうなるのか。</p> <p>(3)採用の方法、手続きはどのように考えているか。</p> <p>(4)職員定数条例との関連は。</p> <p>(5)今後、複数年勤務の会計年度任用職員が出た場合、本人の希望があれば正規職員に移行することは可能か。</p>	町 長

質問順	6	氏名	神谷たか子
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 防災行政について	<p>(1)近年、全国各地で大規模地震や台風が発生し下水道施設に甚大な被害をもたらす汚水、雨水を排除する管きよの耐震化や老朽化した管きよの布設は十分に進んでいるかお伺い致します。</p> <p>(2)災害時避難体制について高齢者、乳幼児、女性の防災備蓄品目をお伺い致します。</p> <p>(3)外国人の国籍、居住人数、避難通報体制はどのようにしてありますか。お伺い致します。</p>	町 長
2. 町民健康診断・がんリスク・生活習慣病リスクの検査の助成について	<p>(1)血液中のアミノ酸濃度を測定し統計的に解析することで5種類のがんリスクと糖尿病や10年以内に発症する「脳卒中」・「心筋梗塞」のリスクも検査で調べられるようになっている。病気の早期発見・早期予防の観点から検査及び費用の助成の提案をする。所見をお伺い致します。</p>	町 長

質問順	6	氏名	神谷たか子
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3.子育て支援制度について	<p>(1)本年10月から3歳から5歳児幼稚園の子どもは全世帯が保育料無償化の対象になるが延長保育など等も無償化になるのかお伺い致します。</p> <p>(2)どの家庭も平等に子育て支援が受けられる体制が必要と考えます。在宅で子育てをしている家庭への経済的支援や待機児童に対しての支援等を行ってる自治体もある。本町の体制をお伺い致します。</p>	町 長

質問順	7	氏名	金城隆雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1.生涯学習文化拠点施設の建設について	<p>(1)まず、生涯学習文化拠点施設の建設については、これまで、議会においても同僚議員から施設の位置、規模、施設内容等、多くの質問や要望等があり、施設建設実現に夢と希望を与え、大きな期待感が高まっておりました。しかし、今年度当初に、頼っていた一括交付金の特別枠活用に望みが無くなったとして、令和3年度までの建設は出来ない。新しい沖縄振興策に期待するしかないという気弱な説明がありました。そのことを聞いた町民からは大きな失望の声が出ました。特に、併設を予定している謝花昇記念館の整備を待ち望んでいた方々にとっては、信じられないとの声もあり、非常にショックを受けた、期待はずれだという声があがりました。そこで、早期の会館建設に向けては、次の振興策を待つとか、良い事業があればやるという「棚からぼた餅」式では無く、積極的に国の関係省庁や県の関係部署に働きかけ、該当できうる交付金や補助金を求めていくことが必要だと考えます。本町は、前年度に一括交付金本町分の約1億2千万円さえも返上しておりますので、今後、特別枠を要求しても、実現に向けて県及び関係機関を説得できる信頼度はゼロに等しいと思います。近隣市町では、予算獲得のため、毎月、政府の関係省庁へ補助事業の採択要請に伺い、100%補助事業を確保した例があると聞いています。町民が待ち望み、そして生涯学習に携わる方々、文化や生きがいづくりに勤しんでいる方々の活動を支えるためにも、町長が先頭に立って、早期建設のため国・県に働き掛けて</p>	町 長

質問順	7	氏名	金城隆雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>いく考えはあるのかどうか、これについて伺います。</p> <p>(2)次に、謝花昇没後、すぐさま、謝花昇の遺徳を後世に継承していくために、関係者が寄付金を募集しました。その結果、県内はもとより遠く海外からも多くの賛同を得て予想を超える資金が集まり、昭和10年に謝花昇銅像が建立され、翌々年の昭和12年に謝花昇記念館が建設されました。時は流れて昭和58年、この記念館は、隣接する東風平小学校が狭隘になったことから、敷地拡大のため取り壊すことになりました。しかし、町民からの強い要望により、いずれ再建するとの町との確約も交わし、そのため、町もふるさと創生基金を活用し、記念館建設の資金の積み立てを始めたのがこの基金のいきさつであります。そこで、謝花昇の遺徳を顕彰するための団体からは、このふるさと創生基金を活用し、単独での建設を望む声が日々強くなって来ております。維持管理を考えると複合施設が町としても望ましいのではと考えますが、その複合施設、つまり、生涯学習・文化拠点施設建設の行く末が不透明な現在、単独施設として建設する考えもこのように町民の間からも浮上ってきています。それについてどう考えているのか伺います。</p>	

質問順	7	氏名	金城隆雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>(3)次にふるさと創生基金について参考程度に伺います。ふるさと創生基金は目的基金でありますので、目的以外に活用することはできません。しかし、確実な繰戻しの方法、期間等を定めて繰り替えて運用することはできます。そこで、ふるさと創生基金の現在高と本来あるべき額はいくらか、そして繰り替え運用額はいくらか、その繰り替え運用をする期間はいつまでなのか、伺います。</p>	

質問順	7	氏名	金城隆雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 沖縄振興特別 推進交付金に ついて	<p>(1)港川フィッシャー遺跡整備事業のガイダンス施設整備が実施設計から外され非常に残念でなりません。臨時会での答弁では、今回の施設整備の完了後、後年度において再度一括交付金を活用して同敷地内で施設整備が出来るとありましたが、これは確実なのか確認したいと思いますので、答弁をお願いします。観光に資する施設として期待をしておりましたが、現町政での整備はできない、やらないということが解りましたので、次期町政に期待するしかありません。今回は、内容を変えて質問します。臨時会でも述べましたように一括交付金事業の交付初年度は、事業の内容も十分に把握できない状態で各担当もいろいろ模索しながら積極的にあれこれと申請をしました。その結果、該当しない事業が判明し、さらに二次募集もできない時期だったので、約1億6千万円の交付金が活用できなく返還ということになりました。そのことで、マスコミに叩かれ、議会や町民からもお叱りを受けました。その後年からは、二次募集にも万全を期して、予算以上の事業を準備して望んできたと思います。しかし、昨年度の一括交付金返上は、前町長が良かれと思って予算計上を実施したものであり、6月議会で町長が答弁した「前町長の大きな歳出を伴う政策」にはあたらない、つまり、莫大な予算を浪費する事業ではないものであり、かえって、その事業を断念したあとに当該一括交付金を他に振り返る、つまり代替の事業にあてなかったということ事体、看過できないものであります。つまり、その1</p>	町 長

質問順	7	氏名	金城 隆雄
-----	---	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3.集落内・排水等整備事業に絡んだ未買収用地について	<p>億2千万円の交付金を使わず、そのまま返納することは、その分、町に損益を与えるものと思いますが、それについて町長はどう考えますか。</p> <p>(1)町事業で実施した集落内道路・排水等で未買収用地の買い上げ、移転登記等については、6月議会での質問に対し、「多額の予算が必要なので年次計画的に解決をしていきたい」との答弁がありました。来月から令和2年度の予算編成の時期にはいります。そこで、町長に伺います。この未買収用地の買い上げや移転登記は一度に出来るものではありません。着実に少しずつでも解決していくことが必要です。前町長も予算化していくとの公約もしておりますので、次年度から、その解決のために予算化する必要があると思います。お金がないから後回しするのではなく、毎年一定額、一定の件数分を計上していくという考えはありませんか。町長の見解を伺います。</p>	町 長

質問順	8	氏名	砂川泰秀
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 幼児教育・保育の無償化について	<p>(1) 8月1日時点で127名の待機児童がいるが、その内訳（無認可・在宅・その他）、10月1日以降の行き先は決まっているか伺います。</p> <p>(2) 無償化に伴い副食費が2号認定の場合、有料となるが保護者の周知・説明は充分か伺います。</p> <p>(3) アレルギー除去食などの特別食や副食費の減額、また副食費に含まれるものなど、考え方や説明は本町では統一されているか伺います。</p> <p>(4) 10月1日以降、給食費は施設で徴収することになり沖縄市や浦添市などは課題になっているが本町の対応は大丈夫か伺います。また未納の場合の徴収はどのように対応するか伺います。</p> <p>(5) 年収360万円未満相当の世帯と第3子以降の副食費は免除されるが、本町の対象者の人数を伺います。</p>	町 長 教 育 長

質問順	8	氏名	砂川泰秀
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2.南の駅の運営について	<p>(1)本町は日本総合整備株式会社に対して管理経費の収支状況等について説明を求めることが出来るが、今まで何回説明を求めてきたか伺います。</p> <p>(2)30年度は人件費が16,125,741円になっているがその内訳を伺います。また29年度の人件費を伺います。</p> <p>(3)仕様書に施設の適正な管理運営と管理運営経費の効率化に努めるとあるがその効率化が適正に行われているとの評価はどのようにしているのか伺います。</p> <p>(4)仕様書に公平な管理運営業務を行い、特定なものに有利あるいは不利になる管理運営をしないで下さい。とあるが2店舗出店している業者がいるが、これは特定なものに有利な計らいと思うが見解を伺います。</p> <p>(5)利用料金の設定は町長の承認を得て、料金を設定するが、指定管理者が勝手に料金を設定した事例はあるか伺います。</p> <p>(6)町は必要に応じてモニタリングを行うとあるが、今まで何回実施したか。そしてその評価はどうだったか伺います。</p>	町 長

質問順	8	氏名	砂川泰秀
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>(7)事業計画に飲食提供施設は委託形式とする。とあるが委託契約書の内容を伺います。</p> <p>(8)占有使用者（テナント）の使用料は条例では1㎡、1000円以下となっているがいくらの設定になっているか伺います。</p> <p>(9)日本総合整備株式会社は占有使用者（テナント）と定期建物賃貸借契約を結んでいるが、町の所有物件をなぜ勝手に契約を結んだか伺います。</p>	

質問順	9	氏名	石原朝子
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 子どもの貧困対策について	<p>全国に比べて特に深刻な沖縄の子どもの貧困問題に対応するため、沖縄振興計画期間中（平成28年度～33年度）「集中対策期間」とし、「沖縄子どもの貧困緊急対策事業」が開始されております。本町は、これまで「沖縄子どもの貧困対策緊急事業」を活用し、子どもの貧困問題に取り組んでいます。特に平成28年度から30年度までの3年間についてはモデル事業として補助率10/10で事業を実施していますが、次のことを伺います。</p> <p>(1) 子どもの貧困対策支援員の配置。 子どもの貧困に関する地域の現状を把握し、学校やNPO法人等の関係機関との情報共有、子どもを就学援助や子どもの居場所などの支援につなげるための調整等を実施する「子どもの貧困対策員」の人数、支援員の給与、支援を受けた子どもと保護者の人数、支援した子どもやその保護者をつないだ場所など事業に取り組まれた状況はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 子どもの居場所の運営支援。 地域の実情に応じて、食事の提供、生活指導、学習支援等を行いながら日中や夜間に子どもが安心して過ごすことのできる居場所の箇所数・実施内容。居場所を利用した人数。長期休み時の子どもたちの支援状況はどのようになっているのか。</p>	町 長

質問順	9	氏名	石原朝子
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答 弁 を 求 め る 者
2.若年妊産婦の支援状況について	<p>沖縄における10代の妊娠・出産の割合は、平成28年、全国1.1%に対し、沖縄県2.6%と高い状況であります。10代で妊娠・出産する若年妊産婦の中には、妊娠したことを周囲に相談できない、パートナーや家族から経済面を含めた支援が得られないなど妊娠・子育てのためのサポートが十分得られてないケースがあると聞いています。貧困連鎖を断つためにも若年妊産婦を支える社会的枠組みが求められています。本町においての若年妊産婦（おおむね18歳以下の妊産婦）を支える支援体制はどのようになっているのか伺います。</p>		町 長
3.公園内遊具の設置・管理状況について	<p>本町においても子どもたちがより安全に、楽しく遊べる遊び場の整備に取り組んでいる状況ではありますが、これまでの公園内の遊具の設置や利用状況、管理状況について伺います。</p>		町 長

質問順	10	氏名	神谷秀明
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1.大雨時冠水 対策は	<p>(1)防災マップに示す「大雨時冠水予想箇所」は、岡連川、字宜次地内で対策が進んでいる。字新城の「ワジ」、字長毛の高台地域の対策はどうか伺う。</p> <p>(2)字小城南部地区に於ける「大雨時冠水予想箇所」は、防災マップに記載されていない。町道小城5号線、当銘11号線一帯は降雨による氾濫で道路は川のようになる。町道小城西原線の下流部小城57番地より排水路雨水は溢れだし小城65-1より道路冠水。小城174-7で小城5号線中間部と当銘11号線が繋がり「ときわ苑」沿いに流れ、小城17号線に流れ込み糸満市地区排水路に流出する。小城174-7宅地の車輛が出し入れ出来ない状況である。老人ホーム「ときわ苑」の車輛運航に支障があり危険な状況である。早急な対策を伺う。</p>	町 長

質問順	10	氏名	神谷 秀明
-----	----	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 都市計画マスタープランでの道路計画	<p>(1) 基準年度平成22年、目標年度令和12年（平成42年）八重瀬町都市計画マスタープランについて。①国道507号座喜味交差点から松尾原1号農道を経由し、元東風平庁舎側を通り、県道77号線と連結する計画道路、仮称町道「与那川線」は、実現は出来るのか。②字世名城における大農原線より報得川を渡り樋川原への計画道路「赤田」線は、実現出来るのか。</p> <p>(2) 現八重瀬町都市計画マスタープランでは南北に向かう道路が基幹となっており南城市、八重瀬町及び糸満市を結ぶ道路は少ない。今年度より改定の都市計画マスタープランに次の路線の追加が出来ないか伺う。</p> <p>1. 町道大農原線、国道507号線より、島尻消防具志頭出張所、県道131号線、町道後原部落中央線、県道17号線に至る。</p> <p>2. 町道大農原線・仮称赤田線より糸満市豊原、県道7号線、志多伯、当銘、県道13号線、西武プラザ公園を経由し小城、県道82号線に至る。</p>	町 長

質問順	10	氏名	神谷 秀明
-----	----	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 教員の多忙化と超過勤務は解消できるか	<p>教員は聖職の務めと言われてきた。学校に行く。いつも朝早くから多忙で夜遅くまで学校にいる。子供たちのためと踏ん張っている。時代の変遷の中で業務は次のように増加している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一、校内暴力や非行の多発 一、いじめや不登校の問題への対応 一、学校不審者対策、学校安全管理の徹底 一、学校週休5日制のスタート 一、全国学力・学習状況調査に対して沖縄県が独自の施策を実施 一、各種アンケート、提出物の増加 一、学力向上推進のための教育課程外の活動 一、始業時間前活動 <p>このような状況は当然のように超過勤務が常態化する。1966年度の教職員の勤務状況の実態調査から超過勤務を1ヶ月平均8時間とし、相当する手当を基本給の4%を教職調整額として一律支給し、超過勤務手当制度をしない（給特法）。</p> <p>次のことを伺う。</p> <p>(1)八重瀬町ではどのような超過勤務削減対策をおこなっているか。</p>	教 育 長

質問順	11	氏名	米 増 雄 二
-----	----	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1.防災、島尻消防組合具志頭出張所建て替えについて	<p>本町具志頭で、2ヶ月連続で水難事故があり、一人の方が亡くなられた。本町で起きる事故や災害の最先端に居るのが、島尻消防組合の隊員だと思っております。現在の島尻消防組合具志頭出張所は、38年を越えかなり設備や建物が老朽化し、天井のコンクリートも剥離しとても危険な状態であり、仮眠室等もひどく、隊員のモチベーション低下も考えられ、八重瀬町民の安全、あんしんを守る為にも、未来の八重瀬町の担い手である、八重瀬っ子の為にも、早期に建て替えを考えていかなければならないと考えるが、考えを伺いたい。</p> <p>(1)建て替えにあたり、建設場所や進捗状況を伺う。</p> <p>(2)非常食の備蓄状況を伺う。</p>	町 長

質問順	11	氏名	米 増 雄 二
-----	----	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 玻名城から具志頭の海岸、観光資源について	<p>現在、休日には、町外の方々のキャンプやBBQをする方で、いっぱいです。嬉しい事ではあるが、砂浜直に焚き火や、BBQの炭やゴミを片付けず、帰られる方が多いと地元の方から話がある。八重瀬町条例は、あるが、罰則等はない状況である。多くの方に具志頭浜が認知され、たくさん来町が多くなり、もっと八重瀬町の良さを知って頂く為にも更なる仕掛けが必要だと考えている。</p> <p>(1)浜の利用方法などの今後の施策対応を伺う。</p> <p>(2)古島線を整備し、南の駅のレンタル自転車で、具志頭周辺の各所を含めて具志頭浜、玻名城海岸を一周出来るような計画や考えがないか伺う。</p>	町 長

質問順	12	氏名	宮城勝也
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 都市計画について	<p>(1) 本年度、都市計画マスタープラン策定業務、市街化区域編入及び用途地域指定検討業務が実施されているが、その目的・内容について伺う。</p> <p>(2) 中城村、北中城村が、本町も所属している那覇広域都市計画区域から中部広域都市計画区域への移行を要望しているとの報道があったが、本町はどのようにとらえているか。</p>	町 長
2. 商工業の振興について	<p>(1) 「中小企業・小規模企業振興基本条例」の制定に向けて検討されているが、本条例を制定する意義は。</p> <p>(2) 本町の事業者の約90%が小規模事業者で、地域経済を支えている。当該事業者の安定経営、発展のためにどのような政策に取り組んでいるか。また、今後取り組んでいく考えか。</p>	町 長

質問順	12	氏名	宮城勝也
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3.南の駅やえせでの観光案内について	(1)熱帯カルストツアーがテレビや雑誌、インターネットで取り上げられ、今年200名ほど利用者がある。今後、港川フィッシャー遺跡が整備されホロホローの森、具志頭浜、玻名城の郷ビーチなどと合わせた具志頭地域の観光振興を進める上では、情報発信と受け入れ体制をさら強化すべきである。南の駅やえせ内での観光案内はどのように行われているのか。	町 長
4.観光学習について	(1)沖縄観光コンベンションビューローでは、観光を通して沖縄の歴史・文化・自然などを学べる教材として「沖縄県観光学習教材」を作成し県内全小学校に無料配布するなど観光学習を推進している。本町における観光学習の取り組みについて伺う。	教 育 長
5.新炉建設計画について	(1)南部広域行政組合において、新炉建設予定地を本町具志頭地域に決定したとのことである。当計画は、本町のまちづくりにおいても重要な計画の一つであり、行政・地域・町民が一体となって取り組むことが重要であると考え。当計画の内容について伺う。	町 長

質問順	13	氏名	神谷清一
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 保育行政と待機児童の解消について	<p>(1) 今年の3月20日時点で待機児童は106人であったが、9月1日現在はどのような状況か。待機児童を解消するためにどんな取り組みをしたのか。</p> <p>(2) 待機児童を解消する方法として認定こども園を検討すると答弁したが、どのように検討したのか。白川幼稚園の改築のタイミングで認定こども園に移行し、0歳時から5歳児まで受け入れる施設をつくる考えはないか。</p> <p>(3) 認定こども園を建設する場合の国や県の補助金及び町の負担はどうか。認可保育園との大きな違いはなにか。運営費はどのように措置されるのか。</p> <p>(4) 法人保育園の園長会からだされた陳情に対して、要支援児童の緊急受け入れ先の確保については子育て支援センター「びっぴ」で「家庭において保育を受けることが一時的に困難になった乳幼児を認定こども園、幼稚園、保育所等で一時的に預かる事業」である一時預かり事業を実施できないか本年度に検討すると回答しているが、検討はしたのか。</p>	町 長

質問順	13	氏名	神谷清一
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
2. いじめや不登校の実態と対応について	<p>(5)今年3月議会の一般質問において、町長は園長会の皆さんと信頼関係を結んでいきたいと答弁しているが、信頼関係をつくるためにどのような取り組みをしているか。保育園の園長会から出された陳情書の内容について訂正を求めるような行動があると聞いているが事実か。信頼関係を損なう行為は改善すべきである。</p> <p>(1)町内の小中学校において、いじめや不登校の実態はどうなっているのか。3月議会の質問では、いじめは小学校で636件、中学校で20件、不登校の人数は小学校で20人、中学校で33人との報告がありましたが、今年度はどのような状況か。学校ではいじめや不登校に関してアンケート調査を毎月実施しているが、今年8月までのいじめや不登校の実態について報告を求めたい。</p> <p>(2)学校や教育委員会では、いじめや不登校にたいしてどのような対策をすすめているか。平成25年9月28日に施行された「いじめ防止推進法」によると地方公共団体や学校は「いじめの防止等のための対策に関する基本的な方針」を策定することになっているが、策定されているか。策定されているのであれば、その資料の提出を求める。</p>	教育長

質問順	13	氏名	神谷清一
-----	----	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
	<p>(3) いじめや不登校の問題に対応するためにどのような組織が設置されているか。いじめ問題対策連絡協議会は設置されているか。人命に関わるような重大事態が発生した場合は、調査を行うための組織が必要であり、事実関係を明確にするための調査をすべきとしているが、現状はどのように対処しているか。</p> <p>(4) 不登校の生徒の居場所づくりはどのように対応しているか。</p>	

質問順	14	氏名	神谷信夫
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 国民健康保険を町民目線での改善策について	<p>国民健康保険料（税）の負担増で生活が困窮している町民が多く見られます。早急に改善策を示さなければ生命に関わる緊急事態だと思います。高すぎる保険料（税）は、国民健康保険制度の根幹をゆるがしています。全国知事会、全国市長会、全国町村会などの地方団体は、加入者の所得が低い国保が他の医療保険より保険料が高く、負担が限界になっていること格差を縮小するような、抜本的な財政基盤の強化が必要と主張しています。全国で「均等割」「平等割」として徴収されている保険料（税）は、およそ1兆円です。公費を1兆円投入すれば、「均等割」「平等割」をなくすことができ、多くの自治体では、協会けんぽ並の保険料（税）にすることが出来るの提言しています。</p> <p>(1)国保の県統一化での標準保険料率は令和6年までに全ての市町村が法定外繰入をしないことが県の国保担当課の説明でした。赤字補填額を全て保険料に転嫁することは国保の大幅な値上がりにつながります。他の市町村では値上げを抑えているようです。町は防波堤となり値上を止めるべきではないか伺います。</p> <p>(2)国保料（税）の「子どもの均等割」負担は、他の被用者保険にもなく不公平であり少子化対策にも逆行するもので、廃止すべきです。まずは、18歳未満の均等割を廃止できないか伺います。</p>	町 長

質問順	14	氏名	神谷信夫
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 辺野古新基地の工事強行は町民に寄り添っていないのではないか	<p>(3) 歯の健康が長寿の秘訣と言われ、又口腔崩壊が問題になりつつあります。お年寄りから子供まで関わります、「8020 運動」を推進して歯の健康がひいては医療費の削減とつながり国保料(税)を引き下げるのではないかと伺います。</p> <p>6月定例議会での「辺野古移設促進」意見書が採択されたことによる町民からの抗議申し入れが行われ怒りと失望する声が議会に寄せられました。この意見書はあまりにも町民感情を傷つけたと思います。現状は県民投票の結果等を真摯に受け止めて民主主義の観点から町民に寄り添うことが必要だと思えます。</p> <p>(1) 2月24日の県民投票は辺野古の埋め立ての賛否が焦点であり反対の民意が74.8%とはっきり示されました。八重瀬町民の10,164名が辺野古基地にノーの審判を下しております。県民投票の結果をどう考えるか伺います。</p> <p>(2) 2013年に41市町村長、県議会が「オスプレイ配備撤回、普天間基地の閉鎖・撤去、県内移設断念を求める建白書」を安倍首相に提出しました。沖縄県民の長年にわたる苦難の総結集だと思います。「建白書」についてどう考えているのか伺います。</p>	町 長

質問順	14	氏名	神谷信夫
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>(3)辺野古米軍基地の埋立工事が強行されています。軟弱地盤や活断層や高さ制限等が発生して工期も費用も示されず、あいまいな説明で町民の理解は得られるか伺います。</p>	

